

## インターリンク、インターンシップ生が開発した 「認知症予防」アプリを特許出願。

オタク川柳大賞の主催やブロードバンド接続サービスなどを提供する、株式会社インターリンク(東京都豊島区、代表取締役社長:横山正)は、パズルゲームプログラムを9月20日付で特許出願致しました。

当プログラムは、同社が開催する「シリコンバレーインターンシップ」(※1)に参加した、胡益(コ エキ)氏(東京大学大学院創造情報学科在学中)が、認知症予防アプリとして開発。パズルゲームは記憶力、問題解決力、図形認識力など脳の活性化に役立ち、特定の絵柄や数値に揃えるルールが理解しやすいことから、認知症の予防などにも有効であると言われています。高齢者がパズルゲームを利用することで、脳の活性化を促し、認知症の予防に役立たせることを目的としました。また、高齢者にとって操作しやすく、さらに利用者の能力差に対応したゲーム構成となっています。

同社は、当プログラムを社会貢献活動である「グラジェネ向け無料 iPad 教室」(旧名称:シルバー向け無料 iPad 教室、※2)への採用のみを予定していましたが、非常に完成度が高いことから、若年層を対象とした「脳トレ」ゲームとして携帯電話、タブレット型コンピュータ等に提供するため、特許出願に至りました。同社は今後も、学生のプログラム開発を積極的に支援して参ります。

### 【出願番号】

特願 2012-206511

### 【パズルゲームの遊び方】

チャレンジしたい図柄を選択。右上に表示される完成図と同じになるように、ブロックを縦横にスライドさせてください。斜めへのスライドはできません。



※1 シリコンバレーインターンシップ <http://www.interlink.or.jp/internship/>

※2 グラジェネ向け無料 iPad 教室 <http://www.genki.pro/>

名称を「シルバー向け無料 iPad 教室」から「グラジェネ向け無料 iPad 教室」に変更致しました。

グラジェネとは、「グランドジェネレーション(GG)」の略で、アクティブなシニア層の新しい呼称です。

### <会社概要>

◆株式会社インターリンク (<http://www.interlink.or.jp/>)

日本のインターネット黎明期である1995年よりサービスを開始した、今年で17年目を迎える老舗ISP。2000年よりドメイン名登録事業を開始、2006年10月日本で8社目のICANN公認レジストラに認定。インターネットを通じた社会貢献活動にも積極的に取り組んでおり、2010年度は「シルバー向け無料 iPad 教室」を開催。

●本リリースに関するお問合せ先● ※リリースに関するお問い合わせ以外はお対応致しかねます。

TEL:03-5985-1695 E-mail: info@interlink.pr 担当 菅野(スガノ)